



中川だより



NAKAGAWA

令和7年10月

墨田区立中川小学校
墨田区立花5丁目4番地4号
TEL 03 (3617) 7921

中川小ホームページ <http://www.sumida.ed.jp/nakagawasho>

○よく考え、進んで学習する子
○思いやりの気持ちを持ち、仲良くする子
○からだをきたえ、粘り強く努力する子

ある日、森の中・・・

校長 三ヶ島 誠一郎

30代の頃、私は東京都教育研究員として活動しました。これは一年間、教科等の研究をします。その際、東京都の様々な地域の先生方と力を合わせて、研究をし、その成果を東京都の先生方に発表し、これからの教育に生かしていくという制度です。

東は江戸川区、西は西東京市と様々な地域の先生方と研究をするのは楽しかったです。そんな中、夏季休業を生かし、長野の志賀高原で合宿を行い、集中研修を行うことになりました。都会の喧噪を離れ、宿舎に着くと、東京とは違った空気感。宿の方が

「少し、散歩をして来たらいかがですか？その道はちょっとしたハイキングコースになっていますよ。一本道で迷うこともないので。」

と言うので、10人近く連れ立って、ハイキング。5分ほど歩くともう山道。

「さすが自然豊だねえ〜。」

なんて話していると、私達の数十メートル先を黒い塊が横切りました。

「熊だ！」

もちろん、動物園以外で出会う、、初めての体験。しかも結構大きい！（体長1.5mくらい？）恐怖と緊張。熊は私達に気付くとそのまま山の斜面を上がって行って、茂みの中へ。そして茂みから頭だけ出してこちらを伺っています。

「危ないから引き返そう。」という私の提案は「こんなに人数いるんだから大丈夫だよ。」の声にかき消され、そのまま前進（若気の至りですね）。熊はこちらを伺ったまま茂みの中でじっとしています。その距離10数メートル（プールの横幅くらいの距離に感じましたが、恐怖のためであって、実際にはもっと離れていたのかもしれませんが。）

無事、宿に戻って、

「熊が出ました！」

と報告すると、

「あ〜、やっぱり出ましたか。このところ毎日のように出るんですよね〜。」

という回答に啞然。私達としてはどこかのCMではありませんが、「はやく言ってよ・・・。」

現地の人にとっては、その程度のものだったのかもしれませんが。

さて、10月1日(水)〜3日(金)と、5年生と一緒に那須甲子移動教室に行き参ります。もちろん熊も生息していますが、安全に配慮して行動して参ります。子ども達の楽しい土産話を心待ちにしてください。

